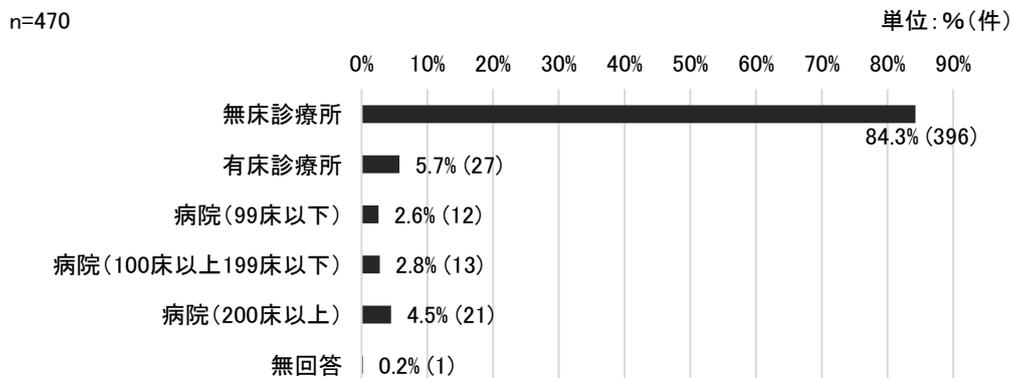
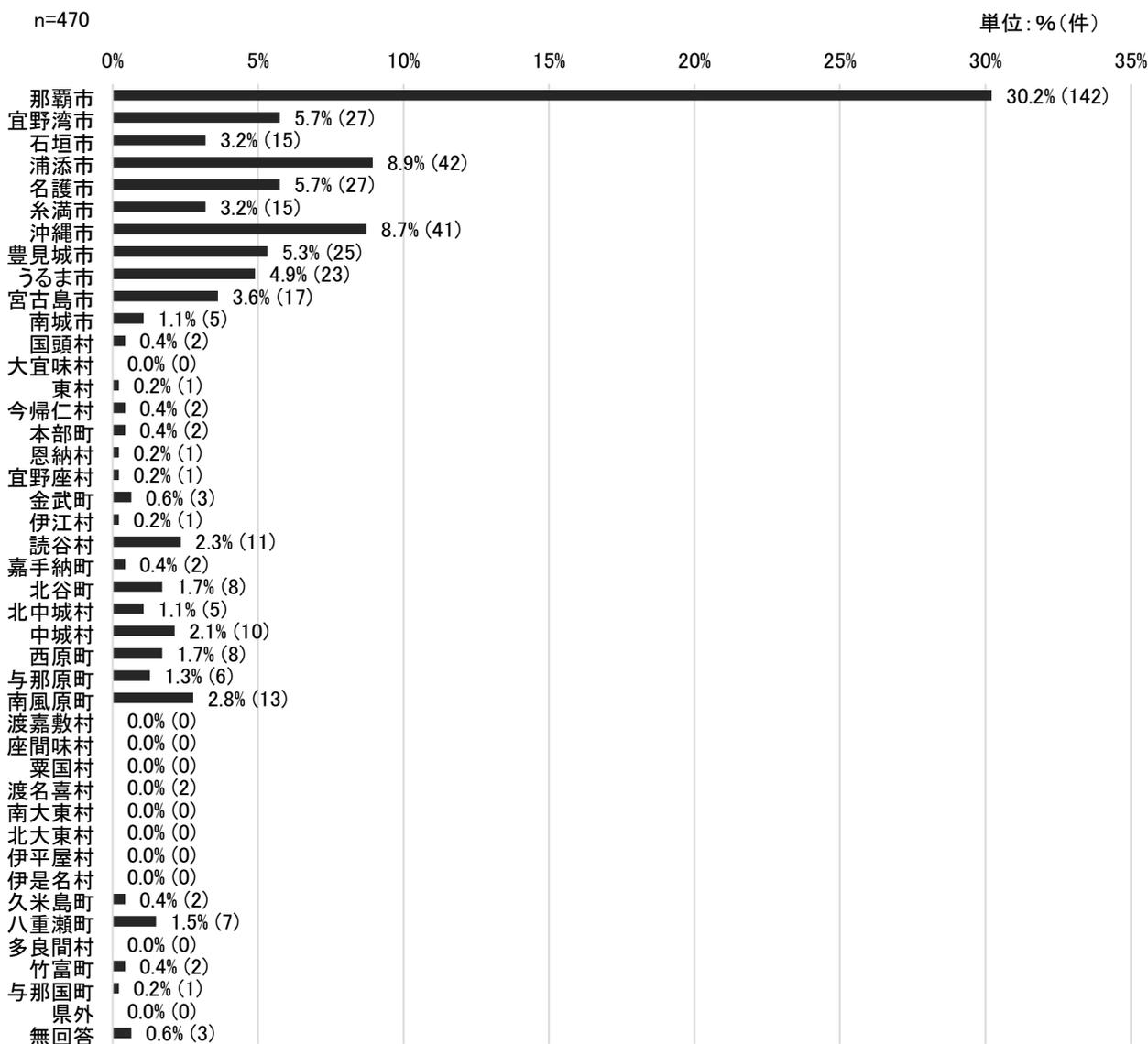


2 医療機関アンケート調査

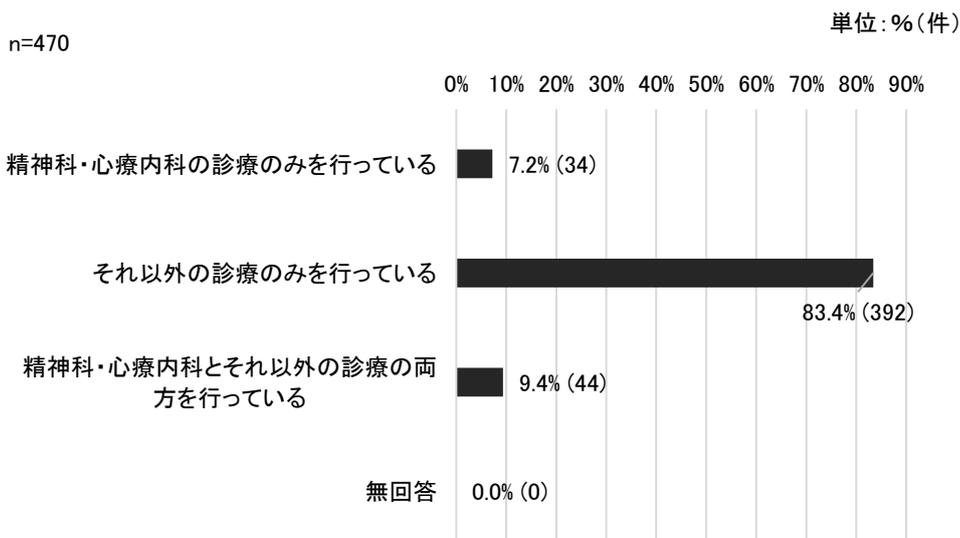
問1 貴医療機関の種類をお教えてください。(1つだけ○)



問2 貴医療機関の所在市町村を記入してください。

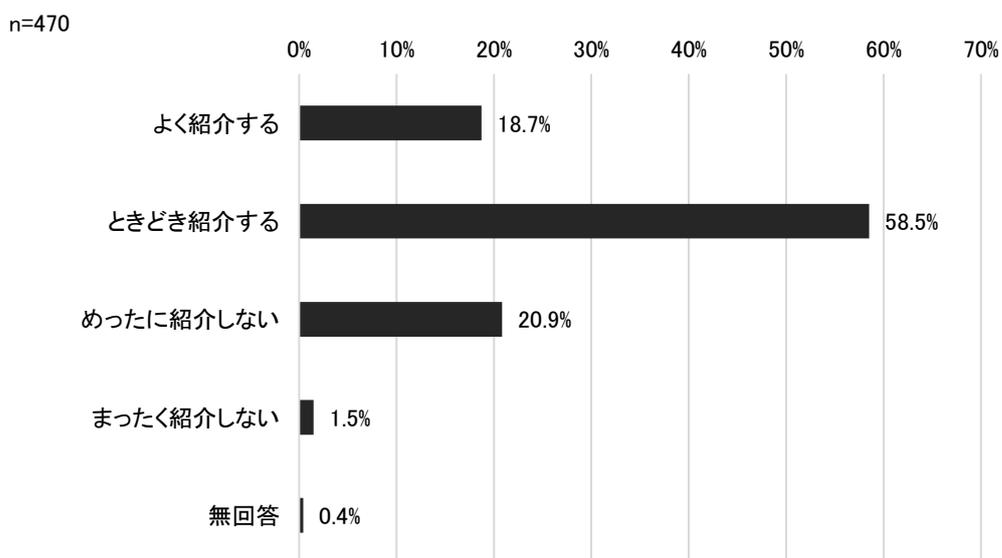


問3 貴医療機関では、精神科・心療内科の診療を行っていますか。(1つだけ○)



問4 貴医療機関から県立病院への患者さんの紹介の頻度について、最も近いものはどれですか。(1つだけ○)

- 「よく紹介する」が 18.7%、「ときどき紹介する」が 58.5%となっており、各医療機関から県立病院へ患者さんを紹介するとの回答をあわせて 77.2%となっている。

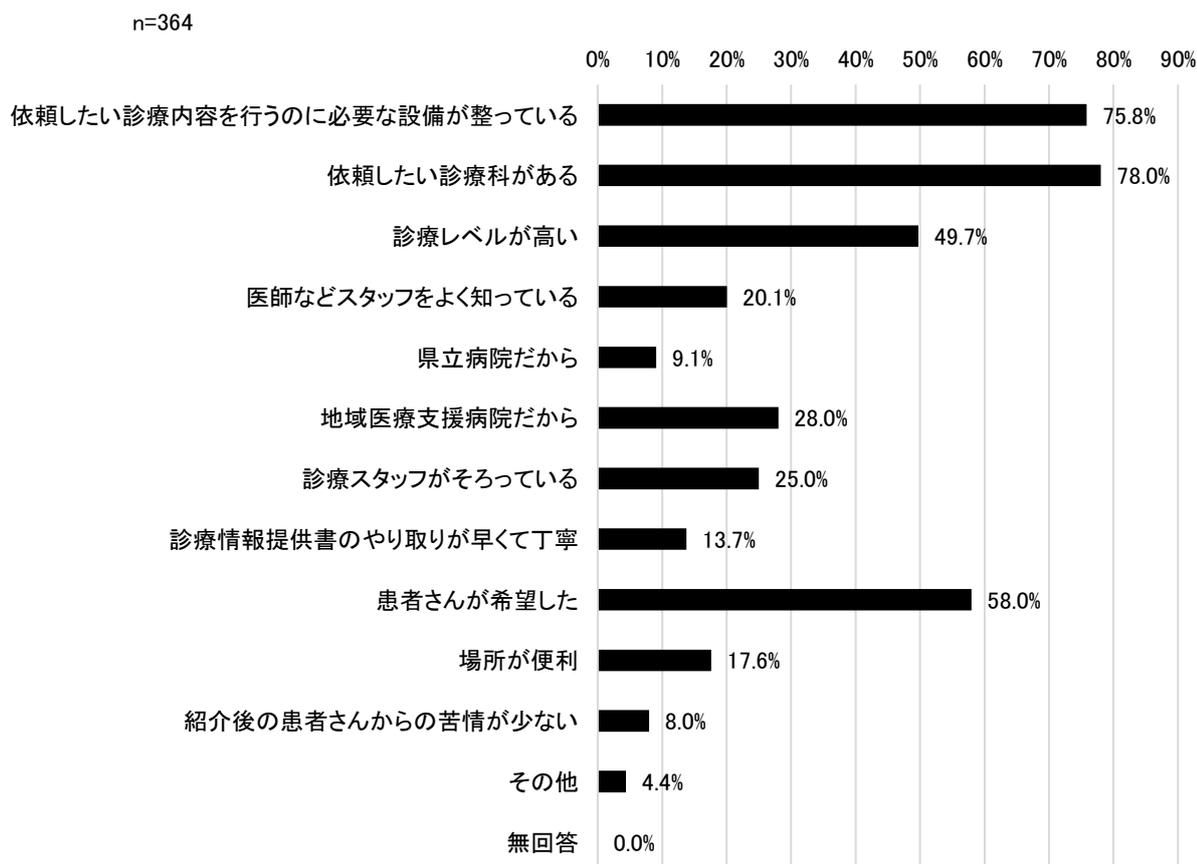


【問4で「1 よく紹介する」または「2 ときどき紹介する」を選んだ医療機関の方におたずねします。】

問5 県立病院に患者さんを紹介いただいている理由はなんですか。

(当てはまるものすべてに○)

- 「依頼したい診療科がある」が78.0%で最も高く、次いで「依頼したい診療内容を行うのに必要な設備が整っている」が75.8%となっており、県立病院に各医療機関が依頼したい診療を行う体制があることが、患者を紹介する上で重視されている。
- また、「患者さんが希望した」も58.0%と高くなっている。



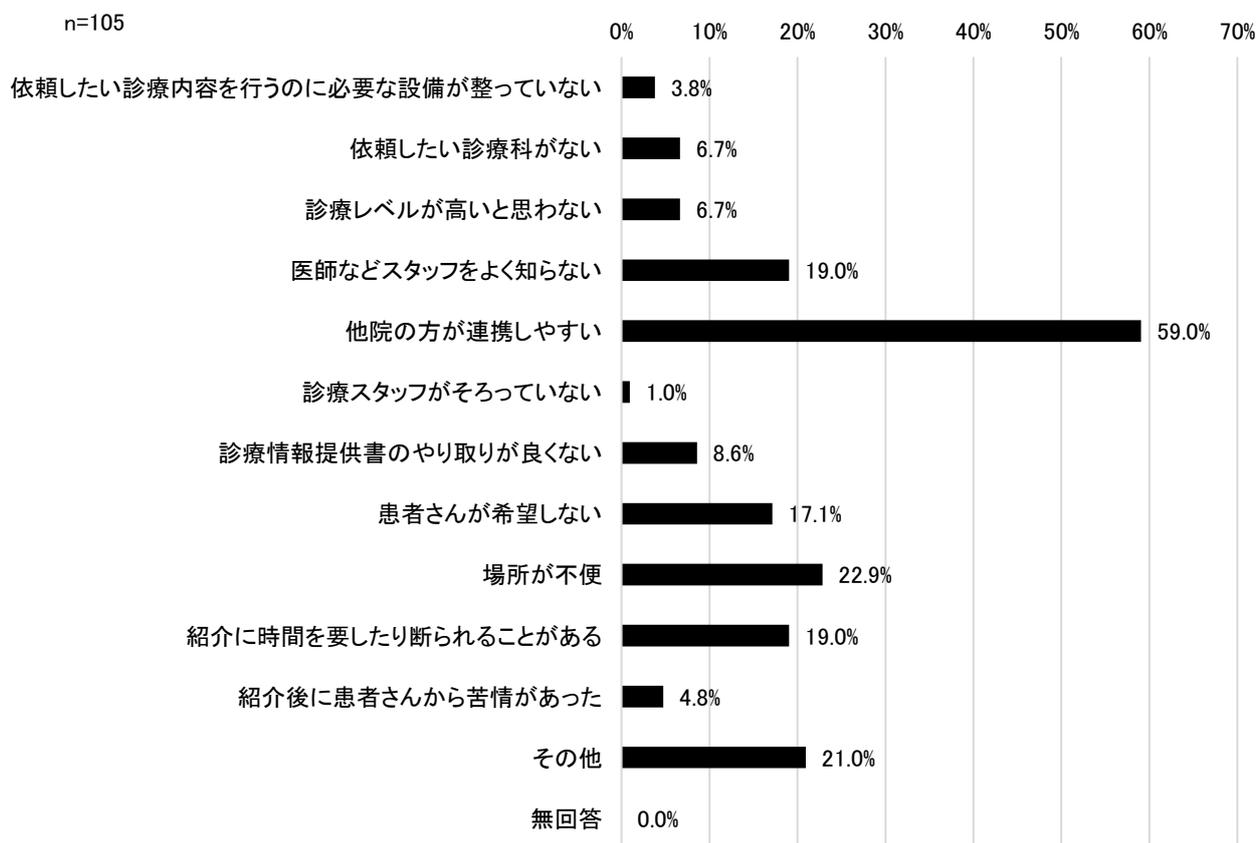
問5「その他」について具体的に記入のあった主なご意見

- ・紹介元病院なので、専門的検査や治療を要する時、逆紹介している
- ・他に総合病院がない【他に同様のご意見2件】
- ・救急対応を行っている
- ・逆紹介のフォロー
- ・入院施設がある。麻酔医がいる。
- ・患者の主治医がいるため、ERがある
- ・当院は精神科主体であることから身体疾患重症化、急変等に関して県立北部病院への転院が必要
- ・総合病院の精神科があるから
- ・精神科の常勤医がいる

【問4で「3 めったに紹介しない」または「4 まったく紹介しない」を選んだ医療機関の方におたずねします。】

問6 県立病院に患者さんを紹介いただく機会が少ない理由は何ですか。
(当てはまるものすべてに○)

○ 「他院の方が連携しやすい」が 59.0%で最も高くなっており、次いで「場所が不便」が 22.9%となっている。



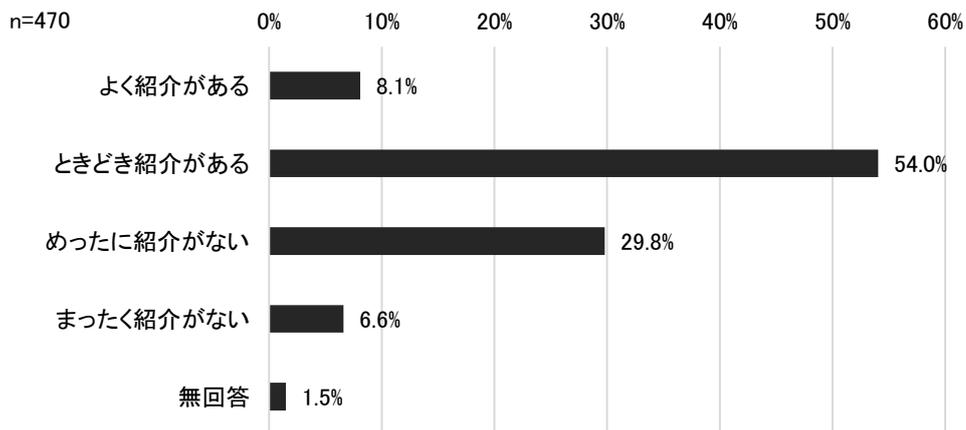
問6「その他」について具体的に記入のあった主なご意見

- ・近隣の病院へ紹介している為【他に同様のご意見3件】
- ・返信がほとんど来ない。他院の方が親切丁寧。
- ・終末期患者様がほとんどだから
- ・該当する患者様が少ない為【他に同様のご意見3件】
- ・県立病院は高度な医療を提供する病院です。常時忙しいと思います。安易には送れません。
- ・精神科、身体科とも主治医がいる
- ・主に婦人科疾患を扱っているので、県立病院に紹介するハイリスク周産期症例の取扱いが少ない
- ・かなりハイリスクの妊婦のみしか受け入れないと通達があった為。
- ・担当医からの指定依頼が無い
- ・登録病院が数ヶ所ある。患者が受診希望したら紹介している。
- ・コロナ対応で忙しそうだから
- ・電話が繋がりにくい

【すべての医療機関の方におたずねします。】

問7 県立病院から貴医療機関への患者さんの紹介(逆紹介を含む。)の頻度について、最も近いものはどれですか。(1つだけ○)

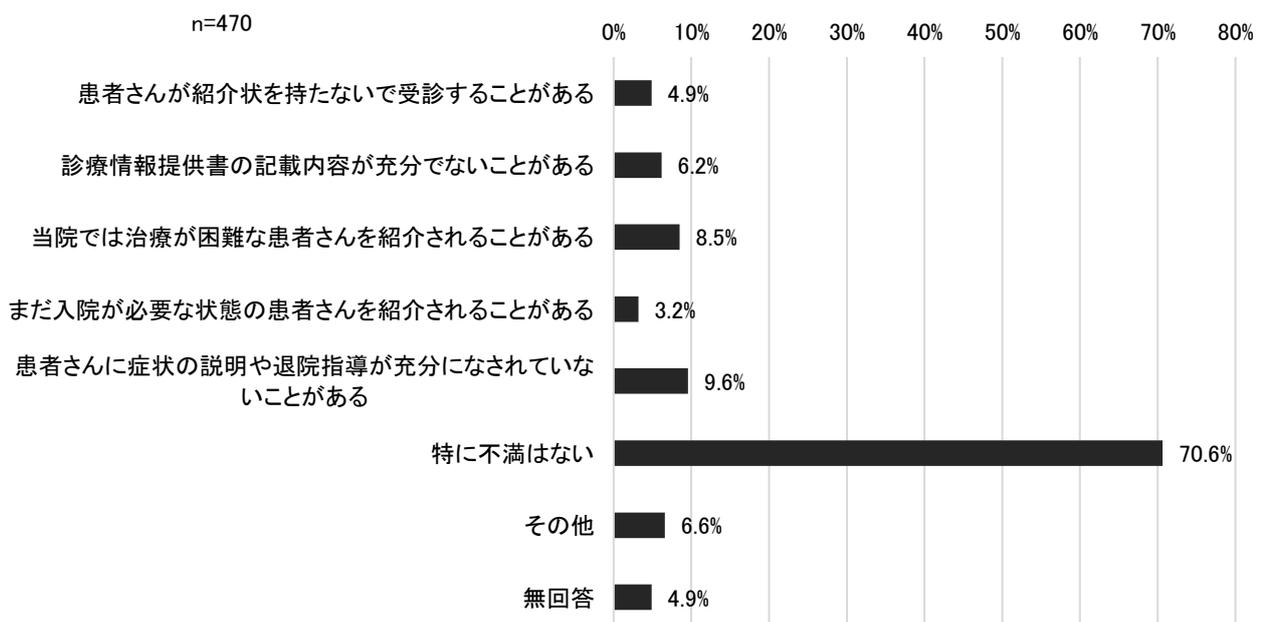
- 「ときどき紹介がある」が 54.0%、「よく紹介がある」が 8.1%となっており、県立病院から各医療機関へ患者さんを紹介があるとの回答をあわせて 62.1%となっている。



【すべての医療機関の方におたずねします。】

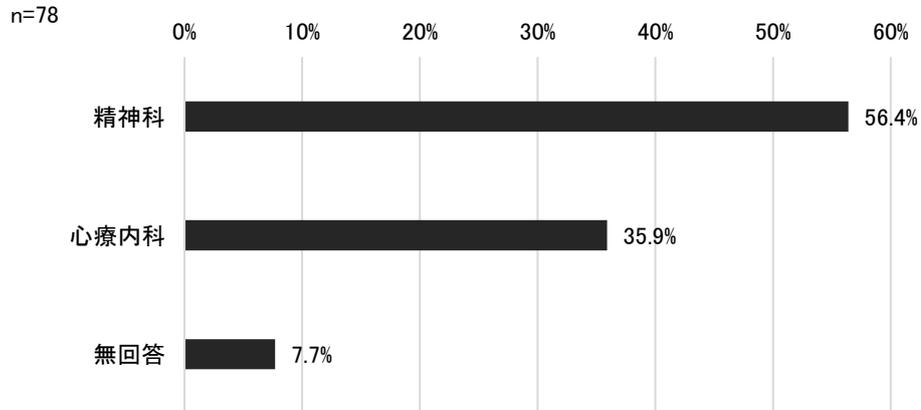
問8 県立病院から貴医療機関へ紹介(逆紹介を含む。)を受ける際、不満を感じることはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- 「特に不満はない」が 70.6%で、不満を感じることについては、すべての項目において 10%未満と低くなっている。



【精神科・心療内科の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

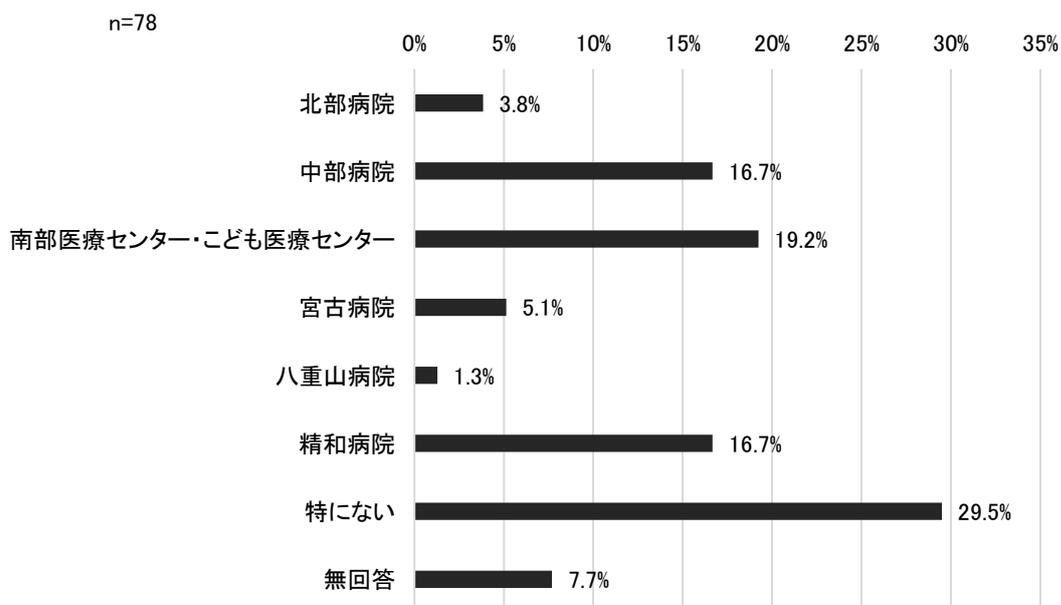
問9 貴医療機関の精神科・心療内科の診療のうち、中心となる診療科(患者数が多い等)はどちらになりますか。(1つだけ○)



【精神科・心療内科の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問10 貴医療機関の精神科・心療内科の診療について、最も連携関係が深い県立病院(精神科)はどこですか。(1つだけ○)

- 最も連携が深い県立病院(精神科)は、「南部医療センター・こども医療センター」が 19.2%で最も高く、次いで「中部病院」と「精和病院」が 16.7%であった。

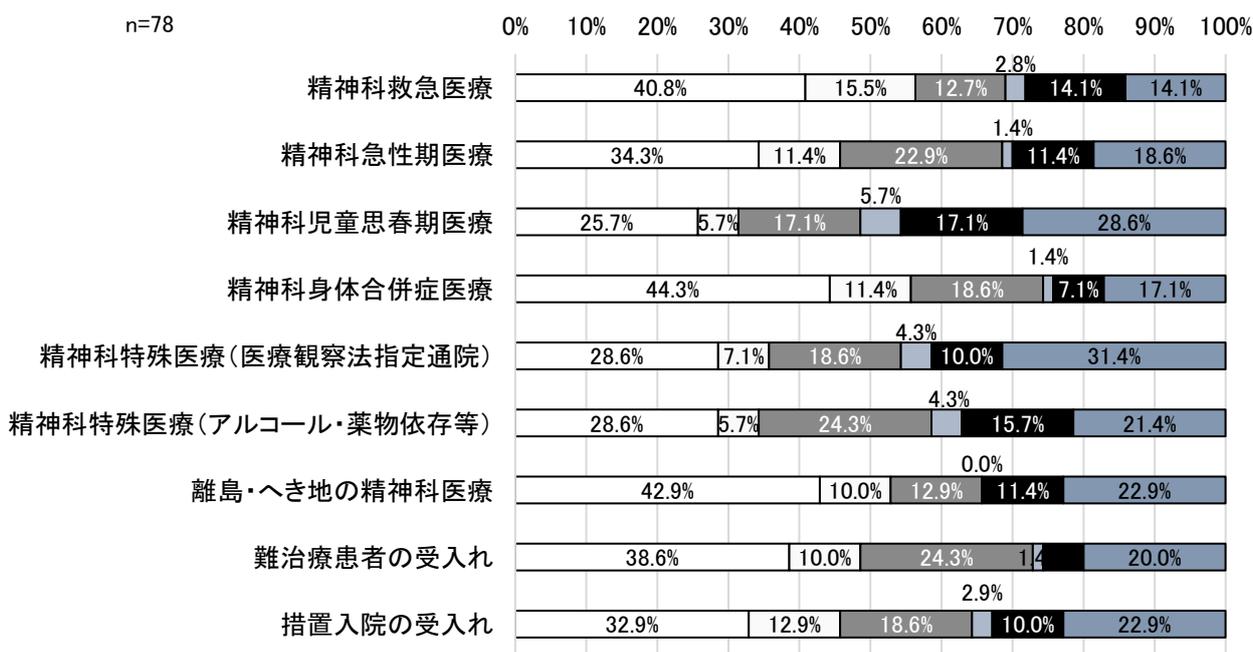


【精神科・心療内科の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問 11 県立病院が果たしている役割(機能)に関して、現状と今後のあり方について、最も貴医療機関のお考えに近いものはどれですか。(各項目ごとに「現状」「今後のあり方」それぞれについて1つだけ○)

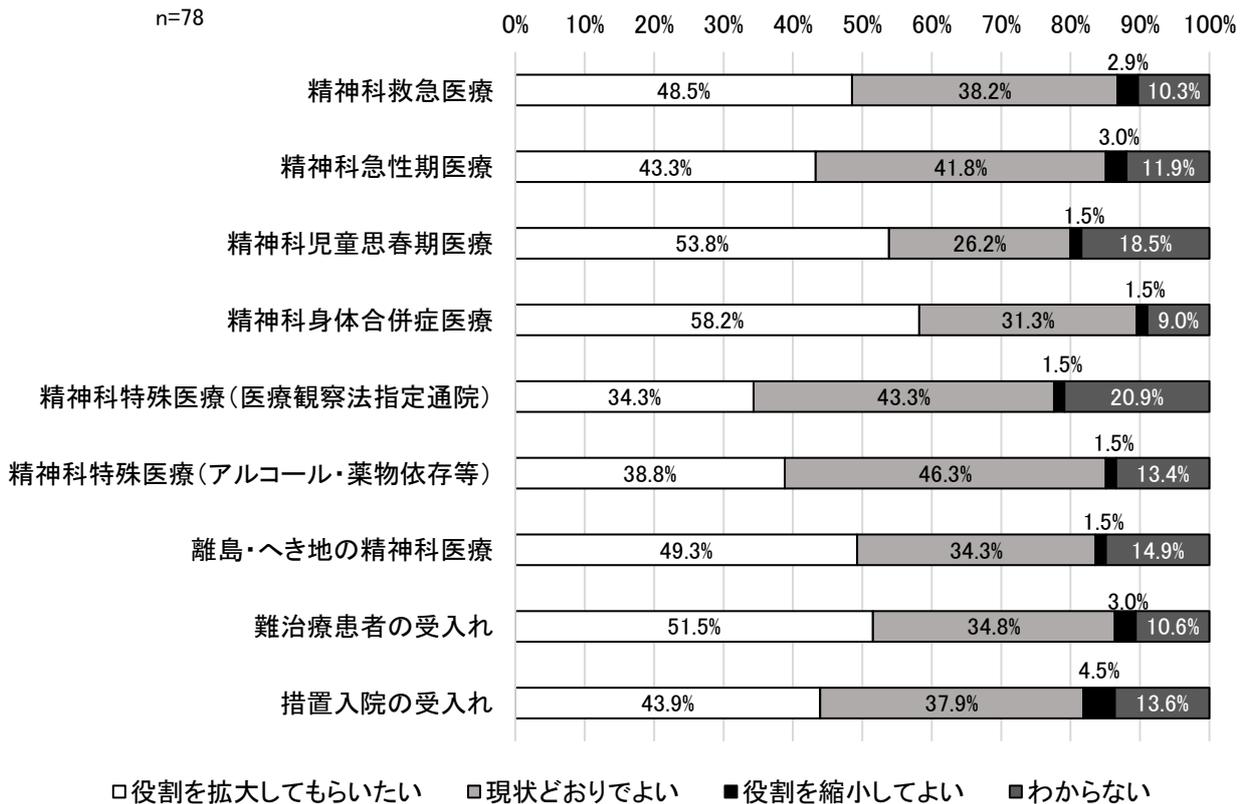
- 現状において「役割が大きい」「役割がやや大きい」と評価されている役割(機能)は、「精神科救急医療」が 56.3%で最も高く、次いで「精神科身体合併症医療」が 55.7%、「離島・へき地の精神科医療」が 52.9%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」と考えられている役割(機能)は、「精神科身体合併症医療」が 58.2%で最も高く、次いで「精神科児童思春期医療」が 53.8%、「難治療患者の受入れ」が 51.5%であった。
- 「精神科児童思春期医療」は、現状においては「役割が大きい」「役割がやや大きい」との評価は 31.4%と最も低くなっているが、今後、「役割を拡大してもらいたい」との回答は 53.8%と高くなっている。

<現状について>



□役割が大きい □役割がやや大きい ■普通 □役割がやや小さい ■役割が小さい □わからない

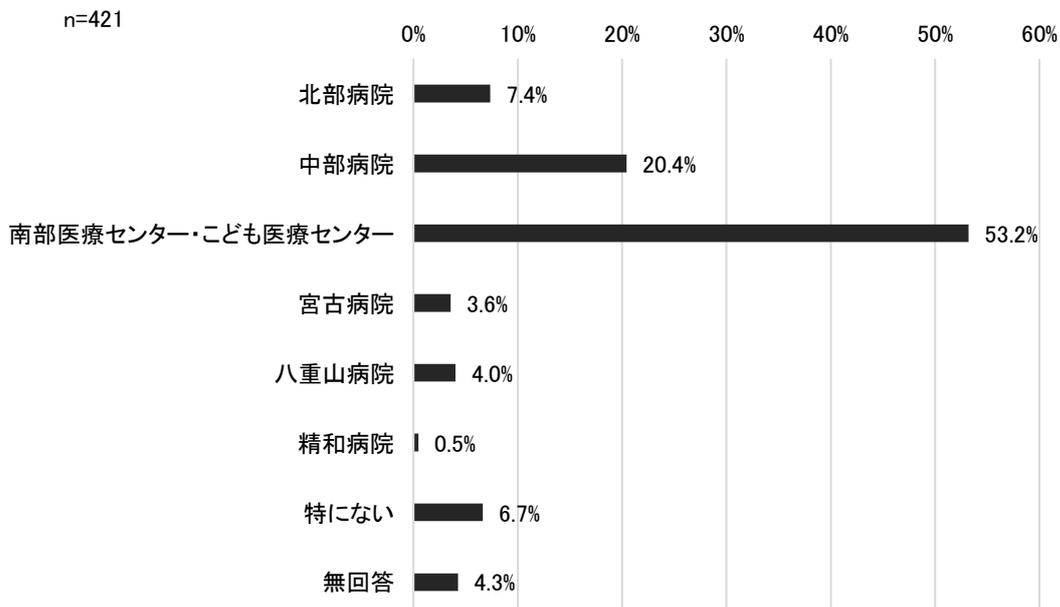
<今後のあり方について>



【精神科・心療内科以外の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問 12 貴医療機関と最も連携関係が深い県立病院はどこですか。(1つだけ○)

- 最も連携が深い県立病院は、「南部医療センター・こども医療センター」が 53.2%で最も高く、次いで「中部病院」が 20.4%、「北部病院」が 7.4%であった。



【精神科・心療内科以外の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問 13 県立病院の診療科について、「特に必要性が高い」と思われる診療科はどれですか。
(当てはまるもの最大5つに○)

○ 「特に必要性が高い」と思われる県立病院の診療科として、全体では、内科(33.0%)、救急科(31.3%)、小児科(27.5%)、外科(24.8%)、循環器内科(23.6%)、血液・腫瘍内科(22.1%)、神経内科(19.9%)、総合診療科(19.4%)、産科(18.4%)、脳神経外科(16.9%)などの割合が高かった。

n=421

	全体		「最も関係の深い県立病院」の回答別											
			北部		中部		南部		宮古		八重山		特になし	
1 内科	133	33.0%	12	38.7%	32	37.2%	61	27.2%	6	40.0%	10	58.8%	7	25.0%
2 呼吸器内科	44	10.9%	5	16.1%	10	11.6%	20	8.9%	0	0.0%	3	17.6%	2	7.1%
3 消化器内科	44	10.9%	4	12.9%	9	10.5%	22	9.8%	2	13.3%	3	17.6%	1	3.6%
4 循環器内科	95	23.6%	6	19.4%	22	25.6%	47	21.0%	7	46.7%	6	35.3%	4	14.3%
5 腎臓内科	55	13.6%	12	38.7%	10	11.6%	20	8.9%	2	13.3%	4	23.5%	3	10.7%
6 神経内科	80	19.9%	3	9.7%	10	11.6%	56	25.0%	2	13.3%	1	5.9%	6	21.4%
7 血液・腫瘍内科	89	22.1%	3	9.7%	11	12.8%	59	26.3%	1	6.7%	2	11.8%	10	35.7%
8 感染症内科	43	10.7%	2	6.5%	9	10.5%	26	11.6%	1	6.7%	0	0.0%	4	14.3%
9 糖尿病・代謝内科	29	7.2%	7	22.6%	4	4.7%	16	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
10 内分泌内科	14	3.5%	2	6.5%	1	1.2%	7	3.1%	0	0.0%	1	5.9%	2	7.1%
11 アレルギー科	12	3.0%	0	0.0%	3	3.5%	8	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
12 リウマチ科	35	8.7%	1	3.2%	11	12.8%	20	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.1%
13 総合診療科	78	19.4%	3	9.7%	30	34.9%	35	15.6%	3	20.0%	1	5.9%	3	10.7%
14 外科	100	24.8%	11	35.5%	26	30.2%	43	19.2%	6	40.0%	7	41.2%	4	14.3%
15 呼吸器外科	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
16 消化器外科	22	5.5%	1	3.2%	6	7.0%	14	6.3%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
17 気管食道外科	6	1.5%	0	0.0%	1	1.2%	5	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
18 肛門外科	2	0.5%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19 心臓血管外科	65	16.1%	2	6.5%	10	11.6%	48	21.4%	2	13.3%	1	5.9%	2	7.1%
20 脳神経外科	68	16.9%	13	41.9%	11	12.8%	31	13.8%	5	33.3%	5	29.4%	2	7.1%
21 乳腺外科	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22 整形外科	41	10.2%	3	9.7%	8	9.3%	18	8.0%	5	33.3%	3	17.6%	2	7.1%
23 形成外科	27	6.7%	0	0.0%	4	4.7%	20	8.9%	1	6.7%	0	0.0%	1	3.6%
24 皮膚科	23	5.7%	1	3.2%	2	2.3%	15	6.7%	3	20.0%	0	0.0%	2	7.1%
25 泌尿器科	24	6.0%	6	19.4%	3	3.5%	11	4.9%	0	0.0%	3	17.6%	1	3.6%
26 眼科	27	6.7%	2	6.5%	2	2.3%	19	8.5%	1	6.7%	1	5.9%	2	7.1%
27 耳鼻咽喉科	21	5.2%	3	9.7%	6	7.0%	9	4.0%	0	0.0%	2	11.8%	1	3.6%
28 耳鼻咽喉・頭頸部外科	21	5.2%	2	6.5%	2	2.3%	14	6.3%	1	6.7%	2	11.8%	0	0.0%
29 リハビリテーション科	5	1.2%	0	0.0%	1	1.2%	2	0.9%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
30 精神科	27	6.7%	2	6.5%	7	8.1%	11	4.9%	3	20.0%	2	11.8%	1	3.6%
31 心療内科	14	3.5%	1	3.2%	3	3.5%	7	3.1%	1	6.7%	2	11.8%	0	0.0%
32 産科	74	18.4%	11	35.5%	18	20.9%	33	14.7%	3	20.0%	6	35.3%	2	7.1%
33 婦人科	38	9.4%	7	22.6%	11	12.8%	16	7.1%	1	6.7%	1	5.9%	1	3.6%
34 放射線科	19	4.7%	1	3.2%	2	2.3%	14	6.3%	1	6.7%	1	5.9%	0	0.0%
35 病理診断科	8	2.0%	1	3.2%	0	0.0%	6	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
36 救急科	126	31.3%	9	29.0%	28	32.6%	65	29.0%	4	26.7%	10	58.8%	5	17.9%
37 菌科	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
38 菌科口腔外科	9	2.2%	2	6.5%	3	3.5%	4	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
39 麻酔科	11	2.7%	1	3.2%	1	1.2%	8	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
40 小児科	111	27.5%	17	54.8%	23	26.7%	53	23.7%	4	26.7%	7	41.2%	4	14.3%
41 新生児内科	36	8.9%	2	6.5%	12	14.0%	18	8.0%	1	6.7%	0	0.0%	2	7.1%
42 小児循環器内科	21	5.2%	0	0.0%	1	1.2%	18	8.0%	1	6.7%	0	0.0%	1	3.6%
43 小児腎臓内科	10	2.5%	0	0.0%	1	1.2%	9	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
44 小児神経内科	21	5.2%	0	0.0%	2	2.3%	19	8.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
45 小児血液・腫瘍内科	26	6.5%	0	0.0%	4	4.7%	18	8.0%	0	0.0%	1	5.9%	3	10.7%
46 小児内分泌・代謝内科	12	3.0%	0	0.0%	2	2.3%	10	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
47 小児外科	32	7.9%	0	0.0%	3	3.5%	24	10.7%	0	0.0%	0	0.0%	5	17.9%
48 小児心臓血管外科	30	7.4%	0	0.0%	2	2.3%	24	10.7%	0	0.0%	1	5.9%	3	10.7%
49 小児脳神経外科	13	3.2%	0	0.0%	2	2.3%	10	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
50 小児整形外科	18	4.5%	0	0.0%	2	2.3%	15	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
51 小児形成外科	14	3.5%	0	0.0%	2	2.3%	11	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
52 小児泌尿器科	7	1.7%	0	0.0%	1	1.2%	6	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
53 小児眼科	13	3.2%	0	0.0%	1	1.2%	11	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
54 小児耳鼻咽喉科	8	2.0%	0	0.0%	1	1.2%	7	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
55 小児精神科	23	5.7%	0	0.0%	2	2.3%	20	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%
56 小児放射線科	5	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
57 小児麻酔科	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.6%

※「最も関係の深い病院」を選択せず「特に必要性が高い」と思われる診療科を選択する場合があります。各病院の合計と全体の数は一致しない場合があります。

※上位10診療科について着色。

【精神科・心療内科以外の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問 14 今後、県立病院において設置が必要と思われる診療科(または疾患名など)があれば記入してください。

分野	ご意見
救急関係	・救急科×2件 ・救急診療科
内科関係	・腎臓内科 ・リウマチ科 ・血液内科 ・神経内科×3件 ・神経内科の予約がとりづらく感じております。 ・宮古病院に常勤で神経内科医がいてほしい
脳神経外科関係	・脳神経外科×2件 ・脳卒中センター
産科・婦人科関係	・不妊外来
小児科関係	・小児関連 ・小児消化器科 ・アレルギー科
皮膚科	・皮膚科
泌尿器科	・泌尿器科×6件
眼科関係	・眼科×2件
精神科関係	・精神科 ・「依存症」外来 ・精神科疾患を有する患者の重篤な内科、外科疾患を見ることのできる入院施設 ・認知症外来 ・認知症担当科
小児精神科関係	・児童思春期精神科医療 ・小児精神科×2件 ・小児の発達障害を診る科 ・発達障害 ・小児心療内科(小児精神科) ・神経発達症(発達障害) ・不登校、被虐待児
高度医療	・高度医療に対応した診療科 ・再生医療×2件 ・遺伝子関係
高齢者医療	・老人科 ・老年病科
新型コロナ、感染症	・コロナ専門病棟 ・新型コロナウイルス感染症 ・感染症 ・感染症科 ・感染症専門科 ・感染症対策 ・新興感染症に対応できる診療科、病棟の設置を県民、そして連携病院として望みます。
がん	・がんセンター×2件 ・ガン化学療法科×2件
糖尿病	・糖尿病 ・糖尿病・内分泌内科
難病	・膠原病、膠原病 ・多発性硬化症 ・自己免疫疾患
外来	・頭痛外来 ・肥満外来
その他のご意見	・連携室の充実です ・病室の拡大、充実化 ・院内診療(包括科・交流科)(現在は各科がバラバラで、プラザ化しているように外からは見える。) ・高い専門性(各科) ・死因究明(AIなど)

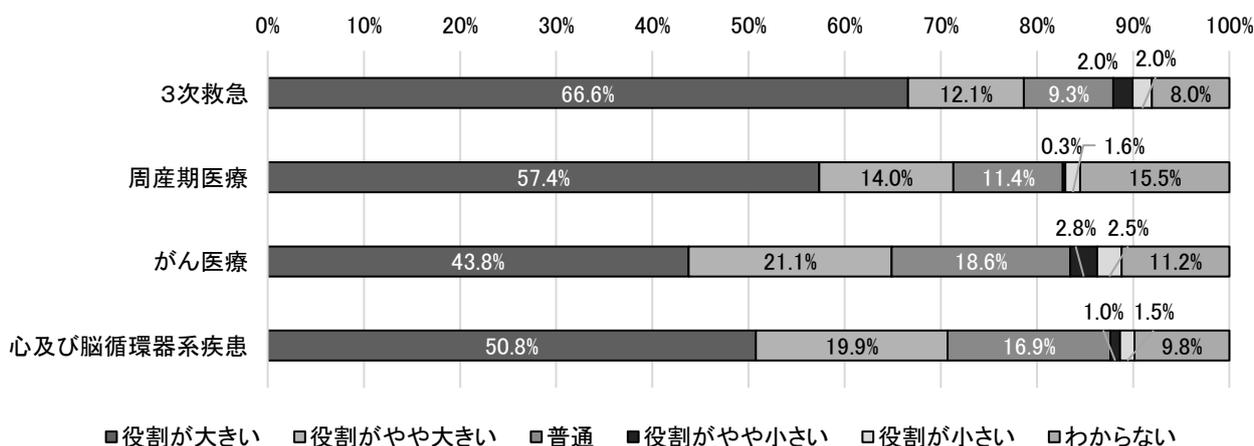
【精神科・心療内科以外の診療を行っている医療機関の方におたずねします。】

問 15 県立病院が果たしている役割(機能)に関し、現状と今後のあり方について、最も貴医療機関のお考えに近いものはどれですか。
(各項目ごとに「現状」「今後のあり方」それぞれについて1つだけ○)

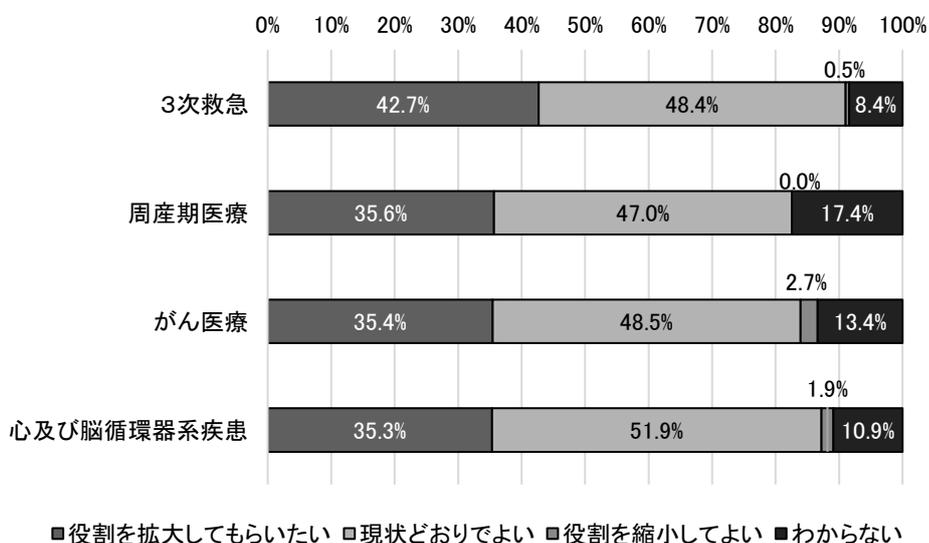
ア 高度医療

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「3次救急」が 78.7%、「周産期医療」が 71.4%、「がん医療」が 64.9%、「心及び脳循環器系疾患」が 70.7%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「3次救急」が 42.7%、「周産期医療」が 35.6%、「がん医療」が 35.4%、「心及び脳循環器系疾患」が 35.3%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



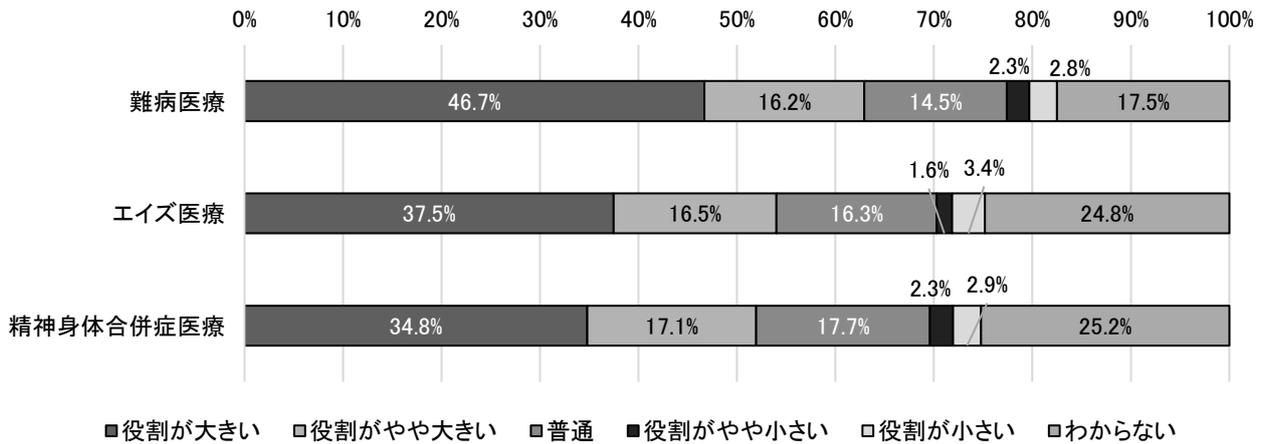
<今後のあり方について>



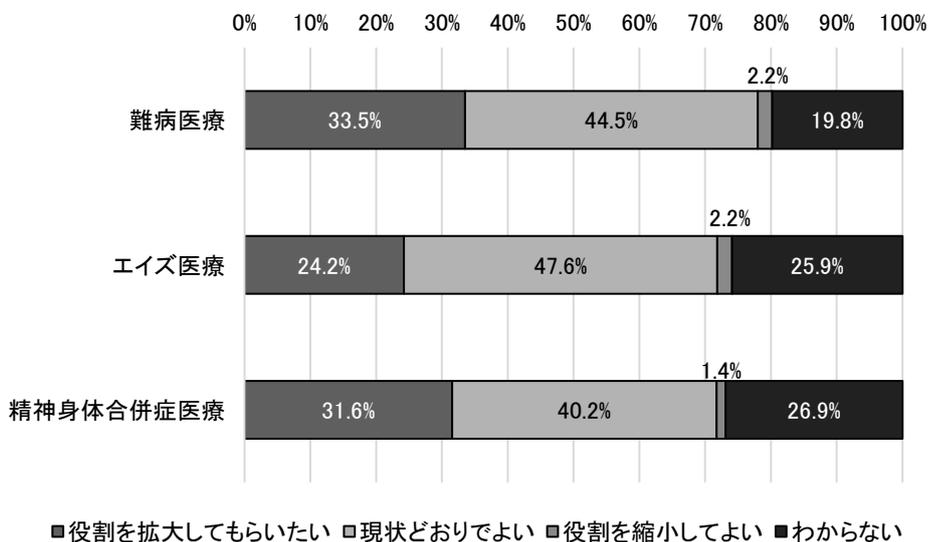
イ 特殊医療

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「難病医療」が 62.9%、「エイズ医療」が 54.0%、「精神身体合併症医療」が 51.9%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「難病医療」が 33.5%、「エイズ医療」が 24.2%、「精神身体合併症医療」が 31.6%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



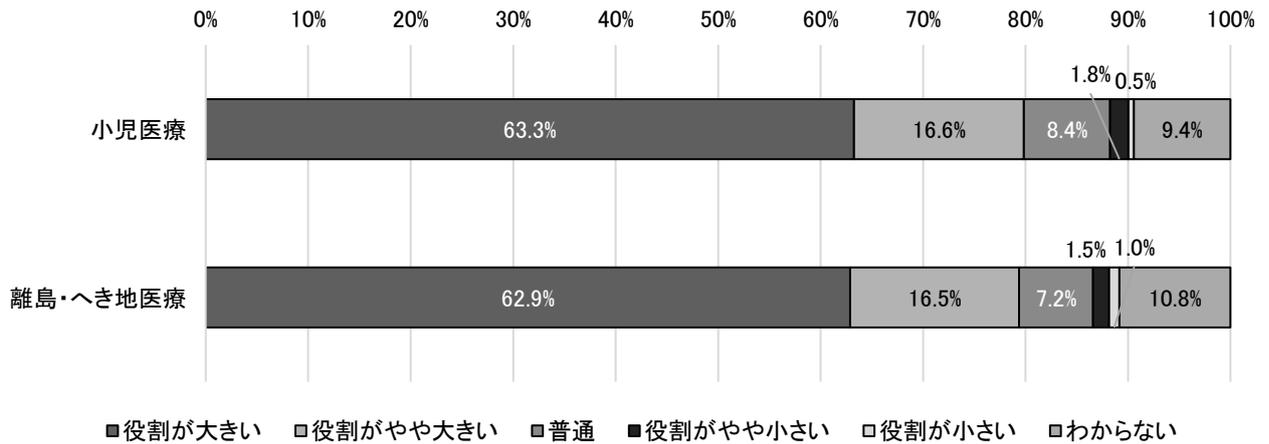
<今後のあり方について>



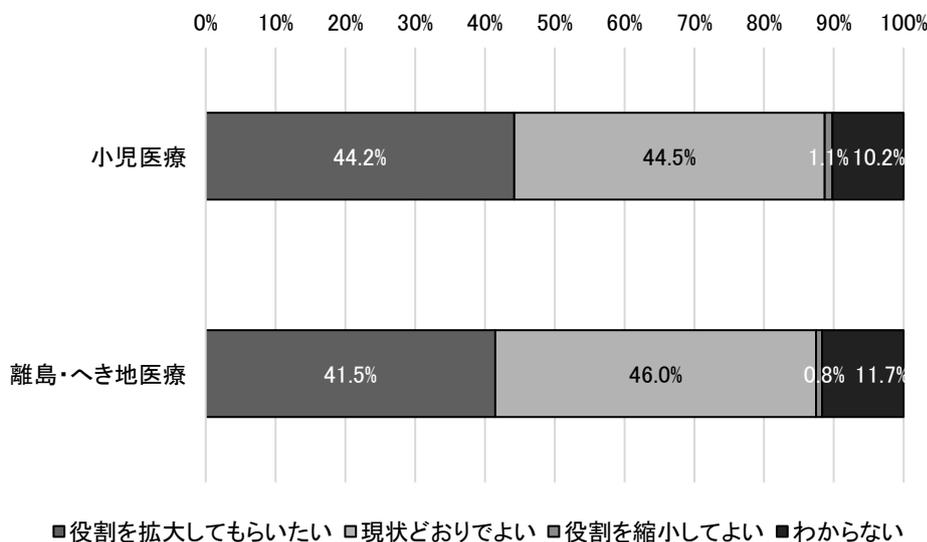
ウ 不採算医療

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「小児医療」が 79.9%、「離島・へき地医療」が 79.4%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「小児医療」が 44.2%、「離島・へき地医療」が 41.5%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



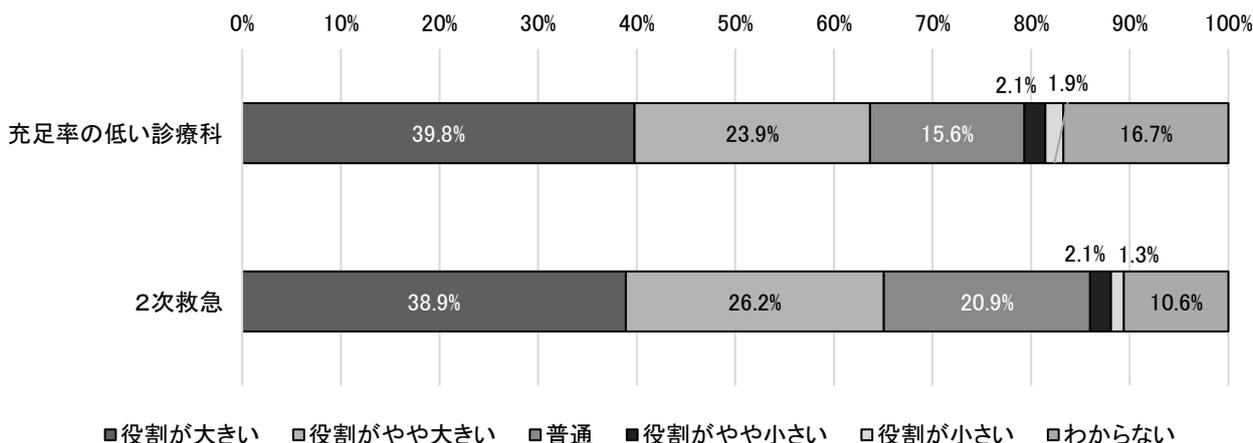
<今後のあり方について>



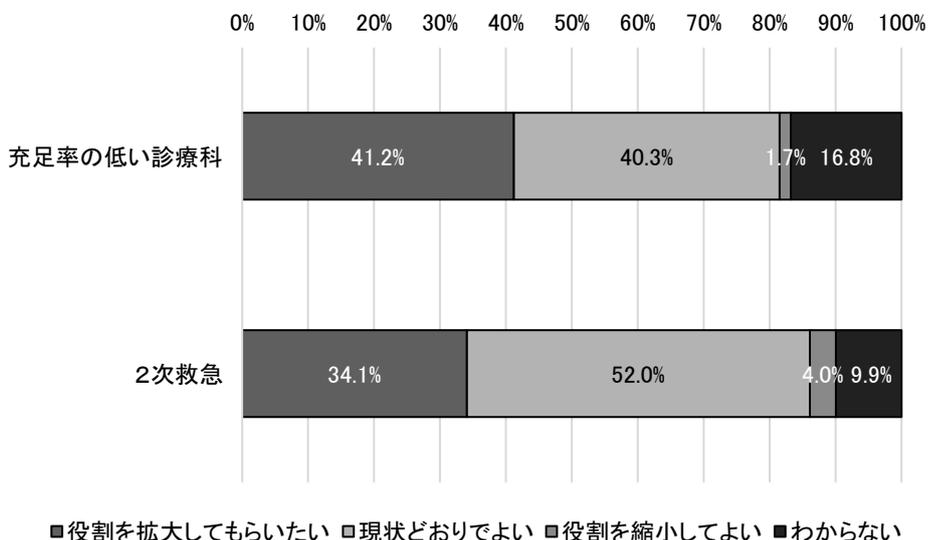
エ 地域医療の確保

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「充足率の低い診療科」が63.7%、「2次救急」が65.1%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「充足率の低い診療科」が41.2%、「2次救急」が34.1%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



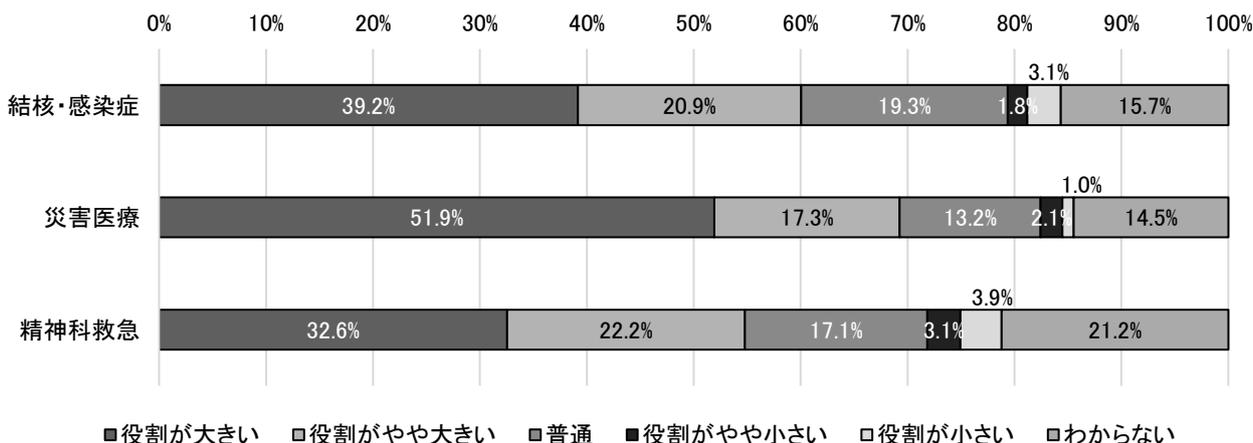
<今後のあり方について>



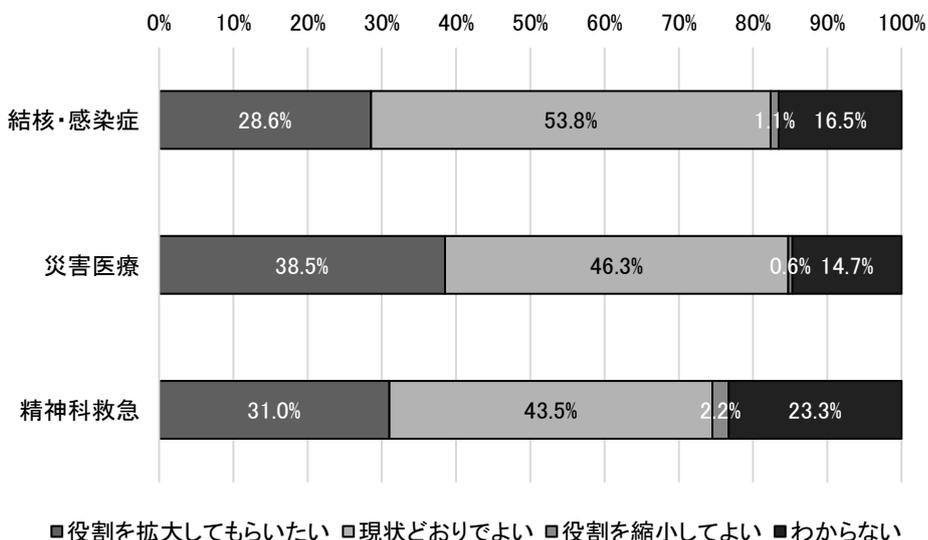
オ 法令等の位置づけがある医療

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「結核・感染症」が 60.1%、「災害医療」が 69.2%、「精神科救急」が 54.8%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「結核・感染症」が 28.6%、「災害医療」が 38.5%、「精神科救急」が 31.0%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



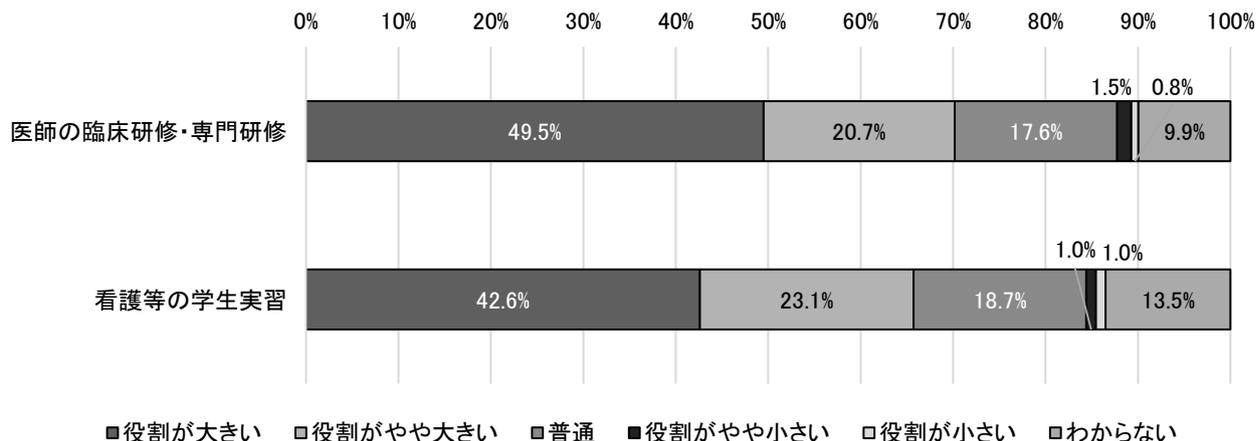
<今後のあり方について>



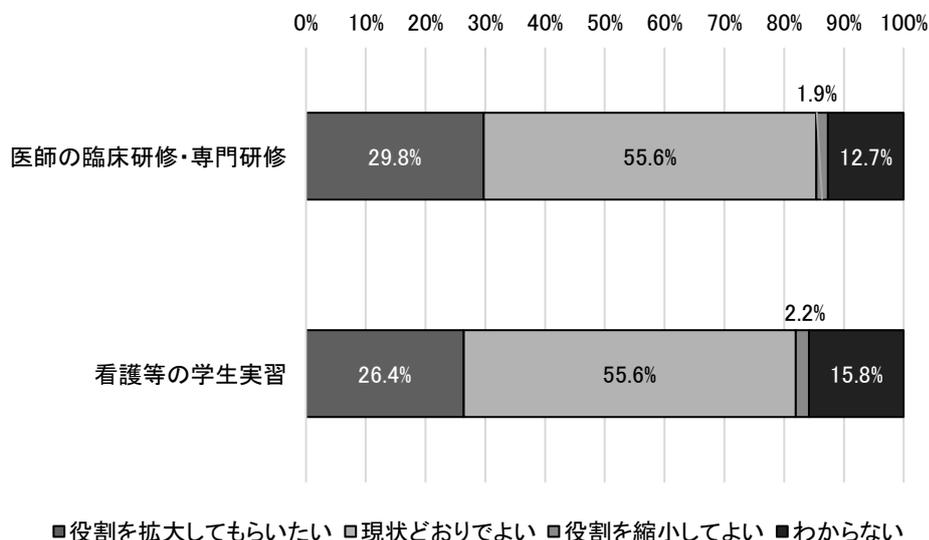
カ 教育・研修

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「医師の臨床研修・専門研修」が70.2%、「看護等の学生実習」が65.7%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「医師の臨床研修・専門研修」が29.8%、「看護等の学生実習」が26.4%であった。
- 現状について「役割が小さい」又は「役割がやや小さい」、今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、それぞれの役割とも、ほとんどなかった。

<現状について>



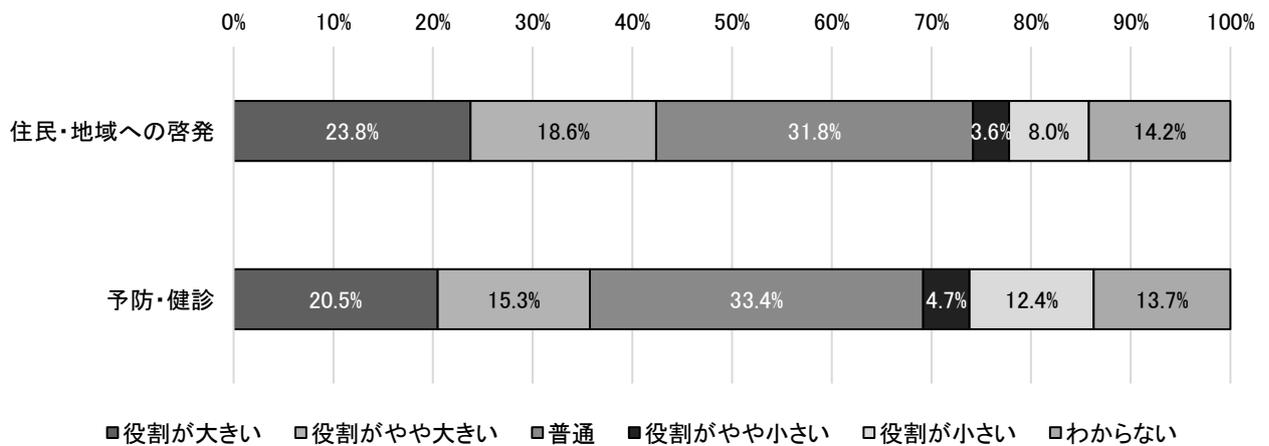
<今後のあり方について>



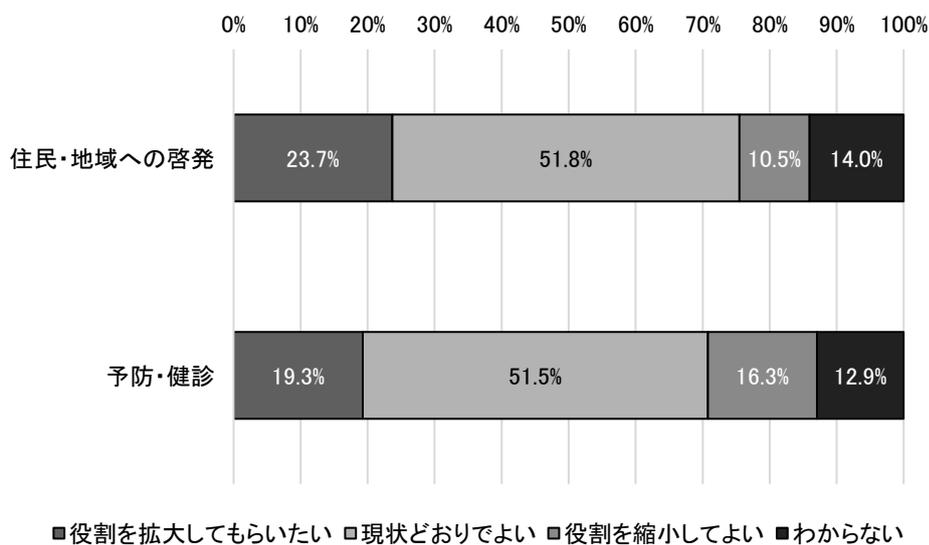
キ 保健・行政的医療

- 現状について「役割が大きい」「役割がやや大きい」との回答の割合は、「住民・地域への啓発」が42.4%、「予防・健診」が35.8%であった。
- 今後のあり方について「役割を拡大してもらいたい」との回答の割合は、「住民・地域への啓発」が23.7%、「予防・健診」が19.3%であった。
- 現状について「役割が小さい」「役割がやや小さい」との回答の割合は、「住民・地域への啓発」が11.6%、「予防・健診」が17.1%であった。
- 今後のあり方について「役割を縮小してよい」との回答は、「住民・地域への啓発」が10.5%、「予防・健診」が16.3%であった。

<現状について>



<今後のあり方について>



【すべての医療機関の方におたずねします。】

問16 県立病院に対するご意見、ご要望などがあれば、記入してください。

- 県立病院に対する主なご意見、ご要望等についての記述は次のとおりであった。原則、回答の原文をそのまま掲載しているが、回答者が特定される内容や、誤字・脱字等については、趣旨を損なわない範囲で修正を行った。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
1	病院 (200床以上)	・県立病院にはいつもお世話になっております。より高度な医療や2次医療機関ではできない医療を担っていただき本当に感謝しております。今後も精神科身体合併症患者の医療につきまちはより強化していただきたいです。
2	病院 (200床以上)	・精神科医療について、県立病院は政策医療等はしっかり担ってほしい。
3	病院 (200床以上)	・県民に対し大変重要な役割を担っており、その活動に今後も期待しています。
4	病院 (200床以上)	・限りある人材／財源も踏まえ、県立病院では1)小児/周産期医療の充実大学病院と共に2)離島・へき地の支援拡大持続的医療を提供するためにも3)がん・循環器・脳疾患領域は民間の力も活用すべきと考えます。
5	病院 (200床以上)	・当院は中部医療圏に位置する中核病院です。北部医療圏からの救急患者が増加しております。北部医療圏の救急医療が以前に比べて脆弱になっている印象があります。県立北部病院及び県立中部病院の対応強化を望みます。
6	病院 (200床以上)	・地域病院とのハード的なネットワーク、ITを活用したりオンラインで対応できるシステム作りの予算等を確保してほしい。
7	病院 (200床以上)	・いつもありがとうございます。
8	病院 (200床以上)	・精神疾患を有する患者さんの身体合併症の治療について、拡充を目指してほしい。
9	病院 (200床以上)	・中部病院と南部医療センターについてはよくやっていると思うが、北部、宮古、八重山については、不十分極まりない態勢であると常々思っています。きちんと医師を配置、配属できるシステムの構築が肝要と思う。
10	病院 (200床以上)	・民間病院では困難な不採算領域を引き受けてほしい。
11	病院 (200床以上)	・県立病院の中には赤字が常態化している病院もあります。医事課の請求業務、物品を購入する窓口になっている用度課には専門職を採用して赤字を減らす取り組みをしていただきたい。
12	病院 (100床以上199床以下)	・多くの入院中の身体合併症患者さんやES療法の必要な患者さんを受け入れていただき感謝します。
13	病院 (100床以上199床以下)	・医療・保健・福祉などを俯瞰的に見る能力を多くの職員に醸成できるような院内教育システムを構築して欲しい。 ・地域包括ケアシステムの中で急性期病院、県立病院が担う役割について認識を深め、地域の信頼を得ることにより尚一層のリーダーシップを発揮してほしい。 ・回復期リハビリ病棟、療養病床などの機能、能力等について理解を深め地域連携に取組み、それぞれの機能、役割が100%発揮できるよう相互補完に努めてほしい。 ・初期臨床研修医の指導に当たっては、特に地域医療に関する教育に心血を注いでほしい。 ・一方では臨床研修指導医が地域医療について理解を深めることができるような様々な座学・実地研修を受ける事も肝要と考える。
14	病院 (100床以上199床以下)	・いつも救急患者の受け入れ感謝しております。今後とも連携を深めていきたいと存じます。
15	病院 (100床以上199床以下)	・回復期病院との連携をもっと密接、スムーズなものにしていけたらと思います。
16	病院 (100床以上199床以下)	・その他(当院は精神科主体であることから身体疾患重症化、急変等に関して県立病院への転院が必要となることが多い) ・連携室の方々の細やかな対応をいただき助かっております。 ・県立病院様には大変お世話になっております。特に新型コロナウイルス感染症に関しては最前線で取り組んでいただき心から感謝申し上げます。当院、当科で対応できる患者様がおられましたら積極的に受け入れる体制を整えてまいります。
17	病院 (100床以上199床以下)	・より一層の機能分担を推進し、新型コロナウイルス感染症のような新興感染症に即日対応できる診療科の造設、並びに入院病棟整備が必要です。 ・病棟一棟をつぶしてでも、今後も増大、もしくは新たな新興感染症に対応できる感染症病棟への迅速な転換が望まれる。
18	病院 (100床以上199床以下)	・マイナーな科の正規医師数を増やしてあげるべき。
19	病院 (99床以下)	・南部医療センターも中部病院も緊急の際の電話がつかがりにくいことが多く困っている。部署によっては直通の電話を引いてもらっているが、困っている。 ・産科救急としてのNICUの拡充は承知しているが、県民への啓発や医療サイドへの啓発は考えていけないのでしょうか？ ・沖縄県の早産の数はたしか全国一高くその原因分析と解決策を公的、私的病院で考えていく必要性はないのでしょうか？ ・送る際に空き病床を探す際に苦労することがあります。
20	病院 (99床以下)	・連絡(問い合わせ)するが、電話がつながり難い。代表番号の回線を増やすことはできませんか。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
21	有床診療所	・紹介した患者さんはスムーズに受け入れてもらっています。急患搬送の時、診療情報提供書を最初に要求されています。必要な情報はドクターに伝えてあるので提供書は、患者さんを送り出して病院へ到着するまでにFAXすることではダメですか。
22	有床診療所	・モチベーションを維持することは大変かと思いますが頑張ってください。 ・開業医を目下に見てしまうのは仕方がないことだと思いますが相互扶助の気持ちを少しでも持っていただけるとありがたいです。
23	有床診療所	・琉球大学病院との連携をもっと密に取っていただきたい。以前ほどではないが、な—め—め—の空気が残っている。
24	有床診療所	・いつも大変助かっております。県立病院があるおかげで安心して日常診療に従事していられます。
25	有床診療所	・当院、糖尿病性網膜症やぶどう膜炎、眼球運動障害等、多くの他科との結びつきが必要な診療を手掛けておりますので、今後ともよろしく願います。
26	有床診療所	・神経内科、悪性腫瘍疾患治療のさらなる充実を望みます。
27	有床診療所	・治療に制限のある患者や身内のいない(身寄りのない)患者の受け入れを積極的に行って頂きたいです。
28	無床診療所	・これからも地域で大切な役割をよろしくおねがいします。
29	無床診療所	・今後も連携して診療させてくださいませ。
30	無床診療所	・もう少し紹介患者さんの受け入れをしていただければありがたい。
31	無床診療所	・COVID-19対応の精神科病棟を県立精和病院に設置したように、県知事の義務として提供しないといけない医療を、さらに充実させていただきたい。外国人(在留、訪日)の急性期医療、救急、非自発入院を県立精和病院が責任をもって対応できるように人材育成、環境整備を行っていただきたい。 ・また、県立南部医療センターは「JMIP認証病院(外国人患者受入れ医療機関認証制度)」をめざし、他の県立病院は「通訳配置病院」をめざしていただきたい。
32	無床診療所	・アルコール依存症の受け入れをお願いします。
33	無床診療所	・平素より大変お世話になっております。皆様の激務がわかります。開業医の立場として今の体制を維持するだけでも素晴らしいことだと思います。
34	無床診療所	・これまでの役割に感謝しています。
35	無床診療所	・夜間当直帯の外来、緊急入院対応を必ずおこなってください。 さらに余力あるならば、認知症治療の困難例、精神科疾患の身体合併症例等難治症例の受け入れに頑張ってください。
36	無床診療所	いつもありがとうございます。
37	無床診療所	・紹介状の送信や受取、受診日程の調整などFAXではなくネットで行えるようネットワークを構築してもらいたい。
38	無床診療所	・中部病院の場合、地域連携室より医師に電話をまわすことができず、代表に電話する必要がある。また、代表への電話もなかなか繋がらず、医師との連絡がつきづらく不便。
39	無床診療所	・いつでも受け入れてくれる救急救命医療の充実。
40	無床診療所	・原則論ですが、公的な医療機関として民間では行うことが難しい様な医療を担って頂きたい。
41	無床診療所	・医療スタッフレベル高いが量が不足(待ち時間が長い) ・病室、設備がCクラス、もっと国から予算要求すべき。
42	無床診療所	・地域連携室業務が17時で終わってしまうので、faxの送り先が変わるなど、時おり不便さを感じます。 ・開業医と県立病院医師が患者さんを診る上で気軽にコミュニケーションをとれるホットラインがあると有難いです。
43	無床診療所	・感謝いたします。
44	無床診療所	・救急医療が重要と思います。
45	無床診療所	・紹介(入院含む)がもっと簡単にできないかと思います。 ・多忙な業務で、大変だと思いますが、今の方法では、紹介するのにも少しためらうことがあります。
46	無床診療所	・これからも丁寧な対応をお願いします。
47	無床診療所	・現在、脳外科疾患が対応できず、中南部への搬送が増えています。至急、対応が望まれます。
48	無床診療所	・地域連携室の役割をちゃんと果たしてほしいと思います。確認しないのか貴院内での連携すらもとれていないような感じがうけます。統一感をもって、対応してほしいと思います。
49	無床診療所	・今後も地域中核機関としての役割を発展させて頂きたいです。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
50	無床診療所	・多忙で県の医療の大きな担いでである。今後も継続していただきたい。
51	無床診療所	・地域連携室の対応が私立の総合病院と比較して今1つな印象あります。
52	無床診療所	・当院よりの紹介、患者希望による紹介、有難く受付けて戴いています。
53	無床診療所	・いつもお世話になっています。ありがとうございます。
54	無床診療所	・急性期医療を行っているが、新しい器械や薬剤がすぐに利用できない状況が時々見られます。医療レベルが最新を維持できるような、スピーディーな事務的対応をお願いします。
55	無床診療所	・全国から優秀な研修医が応募したくなるような研修システム作りが何より重要だと思います。
56	無床診療所	・手術を当院で行った後の短期入院を安全に受け付けるシステムの更なる拡充を図ってほしい。 ・正職員でなくとも必要な手術を県立病院で可能であるシステムをさらに拡充してほしい。地域完結を図ることが、住民の助けになります。 ・悪性腫瘍の専門医、特に四肢の軟部悪性腫瘍の専門医をひとりでもいいので育成してほしい。
57	無床診療所	・救急対応も含め、大変感謝いたしております。
58	無床診療所	・特に救急に関して、開業医が救急に依頼する場合は、受け入れ先病院(救急医)にとっては大した疾患でなくとも、多少なりとも不安があるから紹介するので心よく受け取ってもらいたい。幸い、心よく救急を受け入れてくれます。 ・ただ、残念なことは、過去2～3度、嫌みを言われたこともあります。声の性状からして、若手の医師だったと思われる。
59	無床診療所	・臨床能力の高い県立病院は是非そのまま維持して頂きたいです。他府県とも研修医、スタッフ医師の交流(人材派遣や研修等)が深まると良いと思います。
60	無床診療所	・県立病院に紹介した患者が、数年後改めて紹介状を希望して受診することがある。数年間診ていないので、経過の書きようがない。このような場合の紹介状のひな形を作って欲しい。
61	無床診療所	・救急の受け入れがその時々リーダーの医師によって大分異なる。
62	無床診療所	・コロナ患者の受け入れ等、大変だと思います。頑張ってください。ありがとうございます。
63	無床診療所	・本土から遠く離れており、三次救急医療と充実した医療が実施出来る体勢が望ましい。
64	無床診療所	・民間病院が対応できない高度な医療や民間病院にない科をそろえてほしい。
65	無床診療所	・病院経営にも留意しつつ、沖縄県民のために救急医療をはじめ高度医療の役割もはたせるような医療スタッフを集める事が大事だと思う。新型コロナの対応で大変だと思いますが、県民のために頑張ってください。
66	無床診療所	・紹介患者さんの返書が届かない事がある。
67	無床診療所	・紹介しても返書が殆んどない科がある。連携がとれず患者様から経過を聞き出す状況である。
68	無床診療所	・県立中部病院には大変お世話になり感謝しています。要望としては地域連携室の受付時間を延長してもらいたい。可能なら土曜日でも受付してもらいたい。
69	無床診療所	・どんな患者も観てくれるという姿勢で観てほしいです。紹介状を書いても、電話で受診できないなどと患者からいわれたりする。県立病院が選り好みをしていいかと疑問に思う。
70	無床診療所	・特にありません。これからも宜しくお願いします。
71	無床診療所	・県立病院単独だけの意見ですが、地域医療としての意見を集約(意見)の方向でのアンケートであってほしい。北部地区医師会病院統合なしでは医療環境の改善はないと思います。
72	無床診療所	・大学病院同様に科によっては紹介してもselectionがあつたり、何週間待ちという事がある。人不足ではないと思うが、もう少し患者さんに説明したり待ち日数が減るようになればもっと紹介等行えるのにとします。
73	無床診療所	・ホームページネットで病名を入れれば対応可能か、どの先生へお送りすれば良いか分かるのととても分かりやすく良いです。助かります。
74	無床診療所	・昨今の厳しい情勢の中よくやって下さっています。特に令和2年からのコロナ禍の中、感染症指定病院の中部病院は色々大変なことが続いていると思います。どうぞお身体に気をつけて下さい。
75	無床診療所	・日頃よりお世話になっており感謝しております。
76	無床診療所	・医師の異動が多く、安定した相談体制をつくりにくい。
77	無床診療所	・地域医療を守るかかりつけ医としては後方支援としての県立病院の存在は心強い。
78	無床診療所	・八重山地域離島診療所医師間及び病院地域連携室との交流がもっとあればいいと思う。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
79	無床診療所	・コロナ禍での救急医療には頭が下がります。頑張ってください。また、地域医療で開業医に出来ることは断りません。お互い頑張りましょう。
80	無床診療所	・昼夜問わず頑張っておっしゃっている皆様に心から感謝申し上げます。沖縄県の医療向上の為に、中核となるものが県立病院であると思いますので、私達小さな診療所としても小さな力ではありますが皆様と連携をとって医療の向上に尽力していければと思っております。
81	無床診療所	・お看取りに近い患者を救急で受け入れると救急がひっ迫すると思います。きちんと説明して、受け入れ制限すべき。地域へ戻してもらって良いです。
82	無床診療所	・救急医療の窓口をもっと大きく広げて下さい。
83	無床診療所	・小児の精神発達障害(自閉スペクトラム等)の患児が多く(ボーダーラインも含む)、どこもかしこも新患をとらない状況です。民間では経営上、難しい面があると思います。是非とも気軽に紹介できる施設を作ってもらいたい。
84	無床診療所	・がんばってください。
85	無床診療所	・救急医療、高度医療とも信頼できる県内トップの病院と考えている。医療の規模、内容ともっと充実させて拡大していただきたい。
86	無床診療所	・地域の中核病院として頑張っていたきたい。
87	無床診療所	・赤字の早期解消
88	無床診療所	・病床不足がよく生じているようです。激務に苦勞されており、増床と人員増が必要かと考えます。
89	無床診療所	・高度医療の最後のとりでが県立病院です。安定した慢性疫患者は地域にある診療所や病院へ移し、外来の負荷を減らして、高度/緊急医療に専念出来る体制が望ましいと思います。
90	無床診療所	・県立病院の予算を増やしてほしい。
91	無床診療所	・紹介した患者様のその後の経過の返書が小児科からはほとんど有りません。(他科はその限りでは有りませんが)対応に疑問を感じます。因に(他の病院(市立病院他)からは必ず返書を頂いています。)ですから時々患者様の希望のある時にのみ紹介しています。
92	無床診療所	・いつもありがとうございます。
93	無床診療所	・診療から直接、担当科へ紹介できないものか(現状では紹介状をFAXして、病院から患者さんへ電話予約を入れているので、いつ受診したかわからない事もある)
94	無床診療所	・感染症～高度医療など、各病院どうしの役割分担ができており、紹介もしやすくなっています。
95	無床診療所	・紹介しやすい様にして欲しいです。
96	無床診療所	・現状で何ら不便を感じていません。
97	無床診療所	・教育システム、高度医療、離島の医療を考える場合は是非必要であると思われます。スタッフの充足を充分にし存続する様にしてほしい。新型コロナの治療にも頑張っている。
98	無床診療所	・現行でもとてもありがたい。感謝しております。
99	無床診療所	・救急時の患者依頼に病診連携室を通すと紹介状作成しFAXし受け入れ連絡のTEL待ちなど時間がかかりすぎる。救急時は救急外来担当医と直接TEL連絡し受け入れの可否を判断して欲しい。紹介状等はその後FAXで送るといいと思う。現在の救急外来は90点以上の対応です。100点めざして欲しい。
100	無床診療所	・日頃のご努力に感謝申し上げます。
101	無床診療所	・最低でも今の医療レベルの維持に努めて下さい。
102	無床診療所	・検査データ等共有のため、津梁ネットワークを導入してほしい。
103	無床診療所	・紹介から受診までに期間を要し、比較的急ぎの場合に紹介をためらってしまう。
104	無床診療所	・医師、看護師の研修を充足させて欲しい。
105	無床診療所	・紹介者に対する返書下さい。
106	無床診療所	・八重山病院整形外科について。紹介する際は当日の受付も許可してください。門を狭くし過ぎです。(前日午後4時までにFAXしなければ予約できない。月曜の予約は前週金曜が期日となり不便です)
107	無床診療所	・いつもお世話になっています。大変感謝しています。
108	無床診療所	・いつも小児科患児の紹介でお世話になっています。ほとんどの症例を断られることなく、受け入れていただき感謝しています。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
109	無床診療所	・紹介しても、返書が返ってこないことがほとんど。紹介した症例が学会発表されていたと思われる時も、一言もなかった。紹介した患者さんの経過・結果はどれほど遅れてもいいので、やはり知りたい。 ・救急への紹介時、ぶっきらぼうな対応があることがあり、心配になる。 ・以上、お忙しいのは重々わかっているがお願いしたいです。
110	無床診療所	・紹介する際のFAXなど手続きが煩雑である。
111	無床診療所	・ドクターと直接やりとりしないと受診できないような仕組みはやめてほしい。
112	無床診療所	・県立病院でしか行うことのできない疾患、紹介してほしい疾患について情報提供をお願いします。
113	無床診療所	・かかわりがないと活動が見えない。細かい情報発信を望む。
114	無床診療所	・他の総合病院との差はあまり感じませんが何でも引き受けてしまうとスタッフが疲弊してしまいます。沖縄は歴史的に大学病院と別というスタンスがある気がしているので、県として人材の分配や役割の分配をするべきだと思う。小さな地域なので、そうするともっと良い医療が提供できると思います。
115	無床診療所	・本医院の患者様は主に近隣及び入所のご高齢の方です。このため県立病院にはめったに紹介しませんし、紹介もめったにありません。この中で心血管系疾患については南部医療センターにご紹介しています。この時ご返事は早く、また入院した場合は退院後の指示も丁寧に頂いております。 ・今後超高齢化が進み心不全がますます増えてくると思われませんが、精査依頼の異常値基準、定期検査や早期診断のためのマニュアルが分かりません。非循環器医師向けのマニュアル作成、及び逆紹介時のマニュアル同封をお願い致します。
116	無床診療所	・いつもありがとうございます。
117	無床診療所	・臨床研修医の受け入れ教育を充実させる。
118	無床診療所	・これまで通りよろしく願い申し上げます。
119	無床診療所	・今後も地域貢献の程、宜敷く御願致します。
120	無床診療所	・中頭HP、中部徳洲会、琉球大学と役割分担して負担を減らすべきだと思います。
121	無床診療所	・(内科)早目の対応をお願いして紹介状を送るも数日後との返事ばかり、結局別の病院にお願いしてる。慢性の患者、逆紹介出来る患者をずっと抱えずいでいないか？重症患者の紹介は救急外来ないし初診外来又は総合内科でまずは受け入れる態勢を整えて欲しい。
122	無床診療所	・外来患者さんの整理、例えば遠方から受診する方は近くの開業医で治療する方向へ持って行けば県立病院の職員の負担は軽減するのでは？より、検査や入院管理に集中できる。 ・中部病院は、高速道路インターの近辺に移転したら便利ですね。
123	無床診療所	・電話で患者さんを紹介依頼した時その場で受け入れの可否を返答してほしい。
124	無床診療所	・民間では経営が厳しい部門に力をいれる。新生児。
125	無床診療所	・琉大病院との連携を密にして欲しい。人事も含めて。
126	無床診療所	・県立病院が発展、存続するために十分な予算と人をつけてもらいたい。特に医師の長時間労働、個人的負担が過重にならないように配慮し、医療スタッフも健康を守る環境を構築していただきたい。県立病院で研修させていただき大きな財産になってはいるが働きすぎで視野が狭くなっていたと思う。
127	無床診療所	・研修医の社会人としての教育を充実して行って下さい。
128	無床診療所	・現状コロナ禍で連携体勢は良好化しています。短期転勤に伴う慢性疾患患者さんへの配慮が必要で研修医教育にその点を含めて頂きたく思います。
129	無床診療所	・コロナで大変だと思いますが、県民の最後の寄りどころとしてがんばって欲しい。採算がとれなければクラウドファンディングなどを立ちあげてみたらどうですか。
130	無床診療所	・精神科救急及び身体合併症のある精神科医療と精神症状を伴う身体疾患患者の医療において県立病院の役割は大きい。 ・児童成人の発達障害患者、児童思春期、摂食障害など、一般精神科では不採算となる疾患等も、県立病院の役割は大きい。
131	無床診療所	・皆様よく頑張っています。
132	無床診療所	・南部医療センター神経内科の予約に時間がかりすぎる。
133	無床診療所	・コロナ等今後ともよろしく願致します。

No.	医療機関種類	主なご意見、ご要望など
134	無床診療所	・今後も連携をよろしくお願いします。
135	無床診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・県民に県立病院に立場、役割、他の医療機関との違いをわかり易く、説明、広報して下さい。時代によって異ってくるので、継続的に知らせて下さい。 ・沖縄県(民)の財産です(病院は)。時代にマッチした役割を担っていくよう、期待しています。
136	無床診療所	・今回のコロナ問題に充分対応ができるシステムづくりを希望します。